

MTR登録エンドポイントからのパケットキャプチャの収集

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景](#)

[設定](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Microsoft Teams Room(MTR)デバイスからパケットキャプチャを収集する方法について説明します。

前提条件

- MTRへのシスコエンドポイントのオンボーディングに関する知識。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

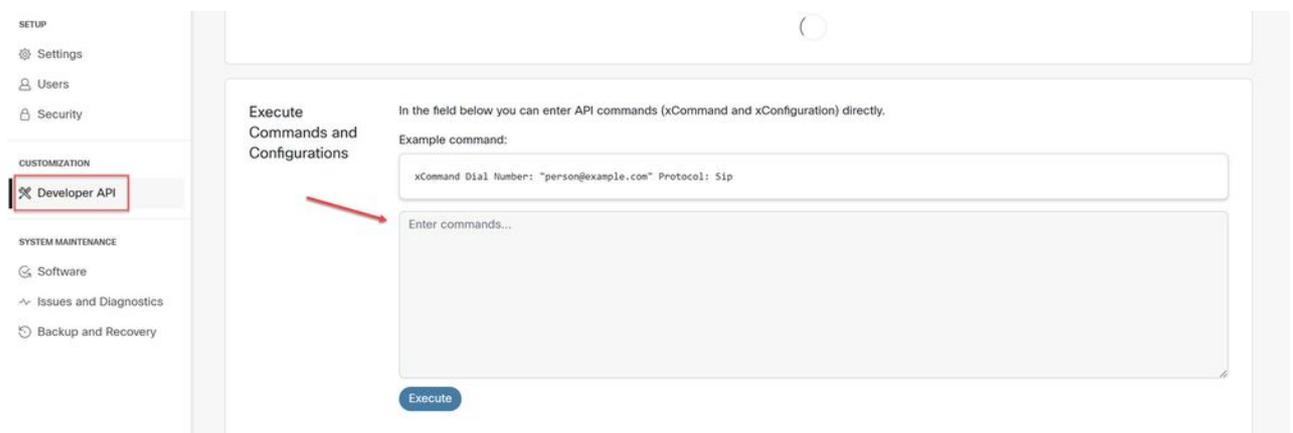
- Cisco Codec ProバージョンRoomOS11.7.1.8。MTRデバイスとしてMicrosoft Teamsに完全オンボーディングされます。(またはWebex Control Hubにデュアル登録)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景

シスコのエンドポイントがMicrosoft Teamsにオンボーディングされると、Issues and Diagnostics > System Logsメニューからのネットワークトレースをキャプチャする機能が意図的に無効にされています。MS Teamsにのみ登録されている場合はグラフィカルユーザインターフェイス(GUI)でDeveloper APIを使用し、MicrosoftとWebex Control Hubにデュアル登録されている場合はエンドポイントのコマンドラインを使用することで、ネットワークトレースを収集できます。

注：オンボーディングプロセス中に生成または作成された管理者パスワードは、Microsoft登録を実行している場合のみ必要です。このパスワードは、MTRウィザードを使用しているときに作成され、その時点でパスワードを変更できます。



開発者API

設定

キャプチャを開始します。

xcommand logging extendedlogging start packetdump:<1つ選択> PacketDumpRotateSize:<1つ選択>

(オプションはfull、fullrotate、limited)

例:

xcommand logging extendedlogging start packetdump:full <すべてを3分間キャプチャします。
。

xcommand logging extendedlogging start packetdump:limited <キャプチャするデータが限られています。 Real-Time Transport Protocol(RTP)をキャプチャしません。

xcommand logging extendedlogging start packetdump:fullrotate <は、最長1時間すべてをキャプチャします。12MBはそれぞれ、最後の2つのpcapファイルのみを保持します。

xcommand logging extendedlogging start packetdump:fullrotate packetdumprotatesize:Large <は最大1時間、各150MBをキャプチャし、最後の2つのpcapのみを保持します。

キャプチャを停止します。

xcommandロギング拡張ロギング停止

(フルまたは制限付きのキャプチャでは必要ありませんが、完全回転は停止しない限り1時間実行されます)

トレースを収集します。

コーデックのGUIにログインするか、Control Hubから収集して、Runフォルダのネットワークキャプチャを見つけます。

Issues and Diagnostics

Issues

System Logs

Call Logs

User Interface Screenshots

System Logs

A full archive of the logs on the device is useful for diagnosing problems.

This archive includes all current and historical logs, in addition to current system configuration, system status, packet captures and diagnostics information.

Download logs... ▾

Full logs (recommended)

Anonymized logs

システムログメニュー

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。